

第二十一回「蛭と平家琵琶のタビ」の案内

ふるさと坪沼実行委員会主催  
生出市民センター 共催

坪沼は蛭の里として随分知られるようになり、この季節になると遠近より多くの方が蛭を見に訪れます。見かけたら声を掛けてあげてはいかがでしょうか。

このイベントも仙台的夏の風物詩としてすつかり定着し、今年も七月十日(土)午後六時過ぎより神社境内で開催されます。当日は、平家琵琶の伝承者後藤光樹先生の幽玄なる調べを聞くことが出来ますので、ぜひお出かけいただきたいと思ひます。地域おこしに取り組む実行委員会の組織も再編成されて三年目、今年には神社の池を蛭の生息地にするため神池整備にもご協力頂きました。昨年作られた中沖の蛭生息所には蛭の幼虫も放流致しました。また子供たちも祭囃子や手作りの行灯



で参加しますので応援をお願いします。模擬店なども多数出店されますので、地域の夏祭としてもどうぞお越し下さい。

ご祈祷のご案内

午前九時より午後五時頃まで随時執り行います。その他の時間も可。通常はおりますが所要にて不在もありますので事前にお電話でお問い合わせ下さい。

◇ご家族や個人の御祈禱

家内安全・身体健康・合格祈願・八方除・方位除・心願成就・病氣平癒・必勝祈願・お宮参り・七五三詣・安産祈願 等

◇交通安全祈願・車輛清祓 車購入時

◇厄祓(厄年表 数え年) 早めにお祓いをして！

男 二十五・四十二・六十一歳…本厄  
女 十九・三十三・三十七歳…本厄

◇会社や団体の祈願

商売繁盛 安全祈願・必勝祈願・合同厄祓・遠曆祓 等

◇神社から出向してのお祓

家祓・地鎮祭・火入れ式・解体祓・上棟祭・井戸祓・木伐祭・ホテル等での団体厄除祈願等

◇家相・年回りの相談

吉凶は気をつけて頂きたいと思ひます。

◇よろず相談 御遠慮なく

何か気になること、心配事等お気軽に。

夏越大祓 七月四日 午後二時

半年に一度、心身健康であるように一人一人罪穢れを祓い清めると共に残り半年の無病息災を祈ります。

昨年からの皆さんの参列をいただきありがとうございます。近郊ではめずらしい茅の輪くぐりも行います。どうぞお誘い合わせ半年に一度の大祓をお受け下さい。

※参列自由ですので、御都合付けてお越し下さい。出来ない場合は、神社で差し上げる形

代(大形)で各自お祓いをして、当日まで神社にお持ち下さい。



編集後記

みんなが元気で明るくいてほしい。地域が良くあってほしい。私達の願いは神様の願いにもなります。神様はいつもそばであなただけを「ご覧になっておられることをどうぞ忘れないでください。」

坪沼八幡神社社報

平成二十五年伊勢神宮式年遷宮



境内にたなびく日本の国旗「日の丸」

神の恵みと祖先の恩とに感謝しましょう。毎月一日・十五日をはじめ、折にふれ、神社をお参りしましょう。

お知らせ 境内に榊を献木頂いた皆様へ。希望者に榊をお頒けしたいと思います。御理解の程宜しくお願い申し上げます。

「挨拶」

日本からはるか遠く南アフリカの地で開催されているサッカーワールドカップ、日本代表は初戦で見事金星を挙げ、日本中を歓喜の渦に巻き込み私達に大きな夢と感動を与えてくれました。選手たちは文字通り国の代表として「日の丸」を背負い、日本人らしく堅実に戦って、立派に期待に応えてくれました。願わくは更なる活躍をと勝負の神に祈るばかりです。

さて、このようなスポーツの大会では、国民の心が一つになることが出来る。今の時代にあつては、自然と日本人であることを自覚する良い機会にもなつております。世界各国の国旗の中でも、スタジアムにたなびく「日の丸」はひととき美しく感じると思ひます。それは私達の根底に流れる本来の国を愛する心が湧き出するからです。国旗にはその国の歴史や文化など

国柄が表されておりますが、私達の「日の丸」は、神代より最も尊ぶ存在であり、「日いずる国」の象徴である。太陽を表し、自然に感謝する日本民族の心が表現されております。白地には素直な心を、赤い丸には真心と和が表されており、軍国主義の象徴の様に偏向視されることもありますが、正しくは全く逆で、歴史も古く平安時代から見られたようです。そのような尊い国旗をもつ日本、象徴だけでなく、その意義こそ今の時代考えなければならぬのではないかと思ふ昨今です。私達の社会には国があり、地域社会があり、そして家族があります。そしてそれぞれがその一員であり、先祖が培った悠久の歴史に育まれた我が国を、協力して更に良いものにし、子や孫代々に繋げるのが私達の責務です。太陽の神「天照大御神」が天皇陛下に仰せられた国づくり、正しい方向に国民一人一人が和をもって一緒にその使命を果たさなければなりません。先ずは、祝祭日には各ご家庭でも、国旗を掲げてお祝いしましょう。

例大祭齋行

四月十五日、例大祭が齋行されました。それに先立ち十日の土曜日には、午前十時の神幸祭に続き、板橋区の担ぎ番で夜七時のお山入りまで、勇壮な神輿渡御が行われ、



坪沼をもれなく練り歩きました。子供みこしも坪沼小学校まで同行し、皆で協力し元気よくまわりました。

各御旅所では、伝統の坪沼祭囃子が演奏され、地域の皆さんや、里帰りされた産子さんたちが集まり、お神輿を迎えました。小学生の巫女さん達も春休みに練習してきた浦安の舞を各所で、一生懸命舞いました。今年の神輿渡御も大勢の供奉する人達の協力で、伝統のままに滞りなくお山入りとなりました。

境内では午後三時より生出剣聖会を中心に太白区西部地区剣道交流会後



援により奉納少年少女剣道大会が開催され元気いっばいに日ごろの成果を発揮し、先立ち剣道形と居合の奉納演武も披露されました。神楽殿では御神楽や子供くし引き大会などが行われ、出店も出て夜遅くまで賑わっております。

次いで十一日の日曜日は、奉祝祭として午前十一時より神事が執り行われました。氏子関係各位をはじめ遠近より崇敬者が集い齋行され、祭儀終了後は敬神婦人部の協力を得て直会が行われました。



午後よりは、演芸大会となり、まずお祭りには欠かせない保存会と子供たちによる伝統の祭囃子が演奏され、続いて、今回はプロの若手漫才、大正琴の演奏、好評の奇術や歌謡浪曲が花を添えました。また昨年

に引き続き加藤八郎氏と銀杏町カラオケクラブ他有志の皆さんによる歌謡舞踊ショーが行われ、カラオケ大会では坪沼カラオケクラブのメンバーをはじめ自慢のどを披露、最後は豪華景品の当たる福引大会

となり全員で盛り上がりました。両日とも協力会のメンバーが模擬店の出店など、縁日を盛り上げ、子供向けのPTAコーナーも盛況でした。

お祭り期間中天候にも恵まれ、皆楽しいお祭りを大いに満喫されておられました。例大祭は、年に一回行われる坪沼地域一番の行事として、総代若長をはじめ関係各位また多くの氏子崇敬者のご奉仕ご協力により滞りなく終了致しました。

例大祭協賛会社御芳名(順不同)

- 鳴原基礎殿 友和電設殿
- 仙台カナワホーム殿 成和電気殿
- 阿部善産業殿 大青工業殿
- 大沼建築殿 JA生出支店殿
- 菅原工業殿 カンノ工業殿
- ローソン坪沼店殿 心布乃里殿
- グリーンシカトリークラブ殿 後藤牧場殿
- エロシープロダクツ殿 茂庭荘鐘景閣殿
- 生出郵便局殿 石川宮板殿
- 嶺岸石油殿

◎ひろせ川交通殿(乗合タクシー協力)  
※御協賛やご祝儀、出店の売り上げなど皆様のご協力でお祭りが盛大に執り行うことができます。誠に有難うございます。

行事報告

○元日祭齋行 一月一日

新年の家内安全合同祈願祭

○どんと祭齋行 一月十五日

正月飾りのお焚き上げ

○節分祭齋行 二月三日

悪災除・追儺の豆まき

○建国祭齋行 二月十一日

建国の古を偲ぶ祝祭、県民大会参加

○祈年祭齋行 二月二十八日

五穀豊穰を祈る大祭

○六月二十日 氏子会総会

各地区氏子の代表が出席し平成二十二年年度総会が開催されました。今年度も神社の御事につきまして氏子の皆さんのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【ご奉納御札(順不同・七号以降)】

長床神幕 敬神婦人部殿・山田義正殿

菅野英明殿・菅野とし殿

菅原卓次殿・佐藤勝英殿

献花・献木のお祝い

今後も引き続き季節毎にきれいな花が咲き誇る境内にしていきたいと思います。お庭のめずらしい花などありましたら何卒御奉納をお願い申し上げます。

神池整備事業報告

氏子会と協力会としてふるさと坪沼実行委員会が合同にて神社の表階段下の神池をきれいに整備していただきました。地域の会社関係の御協力も



いただき、様々な方の御篤志もあつて見違えるようになりました。今後虫も飛ぶよう湧水を利用する計画もあり、憩いの場として徐々に整備してまいりたいと思います。

協力会だより

例大祭を盛り上げるべく、幾度も会合を重ね、準備から駐車場整理や片付けまで全般的にご協力いただきました。模擬店の食券については氏子の皆さんにも売り上げにご協力戴きました。その他お正月やどんと祭等いろんなことにご奉仕下さいました。

敬神婦人部だより

四月九日例大祭を前に、恒例の清掃奉仕が行われました。御婦人方三十人以上が集まり、また総代さんたちも一緒に参加しました。茶話会も楽しいひと時でした。お祭りでは大いに腕を揮って頂きました。

家庭の円満は奥様方の笑顔からですので、益々がんばっていただきたいと思ひます。

祭囃子保存会だより

今年祭囃子保存会結成より三十周年を迎えます。坪沼の伝統文化を守る為、継承に努めてこられた会員の皆様を心から称えたいと思ひます。

なお、記念行事の予定がありますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

カラオケクラブ会員募集中

お祭りの歌謡ショーでおなじみ加藤八郎先生に、毎月第一・三木曜予定の二回、午後七時からご指導をいただいております。楽しみながら、歌も上手になりますので、健康のためにも入会してみませんか？月謝二千円で現在十名ほどが参加しております。

針山 虚空蔵神社

片目どじょうやウナギの伝説のある、郷田前の小高い丘の上に鎮座する祠堂をこの度針山の皆さんの浄財をもつてカナワホームさん施工により屋根や柱など修理し、十二月二十八日竣工遷座祭を齋行した。

